

ますます個人化され厳しくなる世の中で、人間が人間を慰めてあげられない時、その慰めを人工知能を通じて得られる日が来るだろうか？人間の感情を感じられない人工知能(AI)、人間としての人生が終わった幽霊、彼らが会って人間の人生を語る。人間ではなく存在たちの視線で人間の人生を眺めながら、人生とは何かについて考えてみようと思う。



<ジャンル>

SFロマンティックコメディ

<ターゲット>

20代~30代SF, ロマンティックコメディーマニアックな人

<ストーリーの方向>

人生が終着点に達した時、人間はどんな考えをするだろうか？人間である私たちが自らの人生で見つけられずにいる解答を人工知能と死んだ魂というファンタジーを利用して探そうと思う。

<構成及び形式>

UHD / 10-15分物 / 6部作OTT型ウェブドラマ

<製作技法>

超画質LED Wall技術利用、多様な空間をスタジオで具現して撮影環境の安定性を確保し製作費効率増大。

<キャラクター>

タクシー運転手。「擬人化された自動運転AIタクシー運転手」

「人間の感情を感じない人工知能から人間の感情を理解する存在へ」、次第に変化する人工知能

高度に文明化された社会で人間的なものを求める人々、それによって誕生した擬人化された自動運転AIタクシー運転手、人々は人間と同じ彼の姿に彼を探すが、実際には彼はただ人間の表情と感情を真似するだけで、人間を理解しているわけではない。

そんなある日、AIタクシー運転手は間違っ入力されたプログラムコマンドによって幽霊たちを見ることになり、幽霊たちは自分たちの事情を、自分を人間のように接してくれるAIタクシー運転手に訴える。これによってAIタクシー運転手は人間の深い内面のお話を聞くことになるが...

校内暴力自殺鬼

校内暴力に疲れて自殺した被害者の生徒、しかし死んでみると、幽霊これできそうだけど？しかし、加害者の生徒をいじめることだけが恨みを晴らすのではないということに分かれる。

處女鬼神。「二十五、咲いてもいない花が散ってしまった」

「やっと成人として生きていこうとしたのに死んでしまった」

両親がみんな幼い頃に亡くなり、自分も両親の後を追って早く死んでしまいたいと思ったこともあった。でも本当に死んだ。私が死んだって？まだ自分が死んだという事実を受け入れられない乙女幽霊、それで死ぬ前に自分の彼氏を追いかけたい。ところが、その彼氏は乙女幽霊の親友と恋愛を始める。しかももうすぐ結婚もするらしい、これは何という展開なのか？

この年で死んだことも悔しいが、本当に狂って狂いそうだ。

癌でいきなり死んでしまった商売繁盛の素麺屋の幽霊

一生死ぬほど稼いだのに、死んだから持っていけないと？分かった、じゃあ、あの世に行く前に全部使ってあげよう！聞いたことある？「幽霊フレックス」

<シノプシス>

外見が人間と同じAIタクシー運転手、しかし人間の感情だけは同じように感じる事ができず、人間の感情と表情を学習中だ。そんなある日、アップグレード過程中に誤ったコマンドが入力され、その後AIタクシー運転手の目には幽霊が見え始める。いろいろな事情を持った幽霊たちを乗せていたAIタクシー運転手、自分が死んだ後彼氏と親友が恋人になってしまい憤慨している乙女幽霊を乗せることになるが...

<エピソード>

第1話。運転AIヘリー、幽霊を見る！

第2話。乙女幽霊スヒ、私はここにいるよ。

第3話。「自殺鬼グビン、私の靴を履いてみる？」

第4話。FLEX幽霊ヨンソン、大騒ぎだ。

第5話。去らなければならない乙女の幽霊と愛を知るAIタクシー運転手

<出演者>



ヘリー(AI) ソン・ヒョヌ



スヒ(乙女幽霊) クォン・アルム



ヨンソン(そば屋幽霊) キム・ヨンソン



博士(AI開発者) ソ・ボムシク

<制作会社>

(株)インスタ

コンテンツに関するお問い合わせ : シン・ジファンPD (電話番号 (+82)010-2820-8612 メール jihawn79@naver.com)